



ヘルシーキャンパス企画 「オープンラボ寄席メディカル亭 京都大学落語研究会」開催報告

2018年10月10日（水）午後5時30分から、京都大学保健診療所建国づくりオープンラボにて、京都大学落語研究会のメンバーによる約1時間のイベントを開催しました。天候が悪くてもかかわらず職員の皆さんを中心に11名が参加していただき、学生さんの迫力のある落語を鑑賞しながら、笑い与健康を実践するひと時となりました。また、アンケートでは100%の方が「よかった」との回答をいただきました。

今後もオープンラボのスペースを生かし、ライブの迫力をみなさんに楽しんでいただけるような企画を実施していくことを目指して行きたいと思っております。



当日は、上床医師の「笑いが健康に及ぼす効果」についての話題を交えた挨拶があり、落語は、1回生の楠木亭あっ寒さんによる演目「手水回し」から始まりました。1回生とは思えない落ち着いた台詞回しと所作に、最初から引き込まれました。続いて、楠木亭メトロノームさんの「一人酒盛り」。健康？という演目でしたが、酒盛りの様子をこれまた大学生とは思えない巧みな表現で、会場全体が笑いに包まれました。そして真打葵家丈夫さん。落語研究会のトップとして、大会でも優秀な成績を収めた「看板の一」を迫力とスピード感のある語り口で、会場を圧倒しました。



最後に出演者の皆さんと「落語家は結局不健康ではないか」という話題について、人を喜ばせるために身を削る芸人の人たちの大変さやその人生の深さについて話し合い、1時間のイベントを締めくくりました

みなさんのアンケートからは「前評判以上に、とても面白かった。」「あまり見たことがなかったので新鮮でした」「少しだけと思っていましたが、面白くて退室でき

なくなってしまう」「あきなかった」「久しぶりに生の落語を聞くことができて笑えた」など嬉しいご意見をたくさんいただき、スタッフ・出演者一同ともに、なにより、みなさんに喜んでもらったことが嬉しく、「やっぱり笑いはええなあ」と実感するイベントになりました。

健康科学センター 上床

担当： 上床・山添・弓削・井上・渡邊・Thomas

連絡先： TEL：075-753-2435 (HC事務局)
Mail：mind@hoken.kyoto-u.ac.jp